

○ 令和4年度第2回葉山町公共施設等総合管理計画意見・質問表

	資料	ページ	いただいた意見・質問	町の考え方
1	2	10	コミュニティ施設に対して、稼働率をどのように算出しているのか。稼働率の記載にあまり意味がないように思える。 →町内会活動、防災活動、福祉活動等の活動と、趣味の会等で区分することが必要であると考え。また、地域の防災避難施設として使用する施設は、稼働率だけで要不要の判断をすることは適切でない。	稼働率の算出方法としましては、開館時間を全体とし、30分を1コマという単位に、1名でも使っていれば稼働という区分けをしております。稼働コマ数/会館コマ数により、稼働率を算出しております。 また、稼働率だけで施設の要不要を判断することは適切でないと考えております。今回記載の利用状況の内容は、あくまで現状の参考値として考えていただければ幸いです。
2	2	10	利用状況について、稼働状況調査のうち、コミュニティ施設の稼働率のみが示されているのはなぜか。	他の施設も稼働状況調査を実施しておりますが、利用形態が異なる施設を比較することが適切でない判断のため、利用状況につきましては、コミュニティ施設のみ記載しております。
3	2	11	過去に行った対策実績は、どのような基準で記載しているか不明である。 →予算に対して、優先順位を決めている等、基準が分かるようにする必要がある。	過去に行った対策実績につきましては、記載に明確な基準は設けておりませんが、次の事項を記載しております。 ①公共施設を安全に運営するための改修工事のうち、比較的金額が大きいもの。 ②公共施設の実態を調査するもの。(予算の有無は問わない。)
4	2	13	施設等に係る維持管理経費について、公共施設ごとの管理経費の項目及び内訳はどのようになっているか。 また、複合施設の維持管理経費はどのように振り分けているか。	施設等に係る維持管理経費につきまして、現状は施設類型ごとの算出のみしておりますので、施設ごとの管理経費は算出しておりません。 複合施設につきましては、用途により所管が分かれておりますので、各所管課等の予算・決算額により維持管理経費を把握しております。
5	2	25	ユニバーサルデザイン化及びDX化の推進等をどのように考えて、計画案を作成しているのかが不明である。	ユニバーサルデザイン化及びDX化の推進等につきましては、これからの公共施設等の管理に関する基本方針として町の考えを記載しております。
6	-	-	公共施設は、今後の防災対応施設としての活用が必要であるため、改修にしても優先順位を上げるべきである。	いただいたご意見は、今後の参考とさせていただきます。
7	-	-	一色地区は、他の町内会よりも人口が多いが、コミュニティ施設は一色岡会館のみである。海側に近い一色第3、第4、第5町内にはひとつもない。 →旧役場跡地に、多目的施設をより早く設けて欲しい。	現在、検討を進めている状況となります。いただいたご意見は、今後の参考とさせていただきます。
8	-	-	前回(令和4年度第1回)の全体資料における「公共施設の方向性について」の記載は、今回以降も継続されるのか。	前回資料における「公共施設の方向性について」の記載内容は、令和4年度後期以降に予定されているFM会議の取組み事項とスケジュールをお示しいたしました。 そこから大きな変更はございませんので、継続しているものとお考え下さい。
9	-	-	公共施設等総合管理計画策定委員会(以下、「策定委員会」という。)とFM会議の関係性について、FM会議に対する審議会という関係であると(議会で)説明していたが、FM会議の議事内容は、策定委員会に提示されているか。	FM会議の議事内容につきましては、策定委員会に提示はしていませんが、FM会議で議論をした結果の「保有・保全の方針」や「公共施設等総合管理計画改定案」を提示させていただいております。今後もFM会議で決定した事項等につきまして、策定委員会に提示したいと考えております。
10	-	-	次回の策定委員会の内容は、町民アンケート調査について(アンケート項目に対して、質問や意見が言える。)でよいか。	次回の策定委員会の内容は、庁内検討の状況によるため、これらを踏まえ、現在検討中であります。
11	-	-	公共施設において、現在必要とされている機能や住民サービスを維持しつつ、すでに民間委託されているサービスを含めて再考する場合、新たに発生する委託費や補助金等の支出(ソフト面も含む)を町全体の支出としてどのように判断するか。	施設のランニングコストの算出の際は、ソフト面も含めた検討が必要であると考えています。